

ホテル西長門リゾートからの眺め。干潮時には石が浮かび上がってハート形に見える。同ホテル提供



下関のホテル、恋人たちの聖地に

「サテライト」認定

下関市豊北町の「ホテル西長門リゾート」が、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）が認定する「恋人の聖地サテライト」に選ばれた。ホテルから見える澄んだ海を含めた雰囲気「聖地」にふさわしいと評価されたという。

同センターは、少子化対策と地域の活性化を目的に公共性の高い観光地を「恋人の聖地」、民間が運営管理する施設を「恋人の聖地サテライト」として認定している。全国に聖地は125カ所、サテライトは57カ所あり、県内では海峡ゆめタワー（下関市）、恋叶（かな）うまち長門湯本温泉（長門市）が聖地に認定されているが、サテライトは初めて。

ホテルの庄司隆治総支配人が6日、下関市の中尾友昭市長に認定を報告した。夜になると近くの角島大橋がライトアップされ、ロマンチックな雰囲気に包まれるという。最近では首都圏からの問い合わせが増えたといい、庄司総支配人は「認定をきっかけに、若い恋人たちが多く訪れるようになってほしい。婚活パーティーを開くなど地域の少子化対策にも貢献したい」と話した。（上山崎雅泰）